

胃がんは  
早期発見が重要!  
だから  
検診は大事!

検診は大事だけど  
受けるのは大変。  
検診の回数  
減らせないかな…



ピロリ菌感染や胃粘膜の変化などを調べることで

- ① 胃がんになるリスクの高いグループと低いグループを分ける方法を調べ
- ② それぞれに適した胃内視鏡検診のサイクルを検討します。

それにより、胃がんになるリスクの低い人は  
現在の検診間隔を延長し、  
検診の回数を減らすことが可能かどうかを研究します。

この研究には、あなたの協力が必要です。  
「胃内視鏡検査」を受診される方  
ご協力をお願いします!

詳しくは、  
スタッフまで  
おたずねください。

【ご協力いただく内容】

- ① 内視鏡検査  
1年目、3年目、5年目の3回受診していただきます。
- ② 血液検査 (ピロリ菌抗体とペプシノゲン検査)  
初回のみ受診していただきます。
- ③ アンケート調査  
内視鏡検査受診のときに加え、7年目、10年目の計5回ご協力をお願いします。

【研究の対象者】

- ① 検診受診時に50~69歳までの方
- ② 重篤な病気にかかっていない方
- ③ 現在、がんで治療を受けていない方
- ④ 胃切除をしていない方
- ⑤ 先行する胃内視鏡検診に関する研究検診に参加していない方
- ⑥ この研究に協力することに同意した方

無料  
です!